

(公社) 日本地すべり学会 新潟支部
平成 30 年度 第 5 回幹事会

日 時：平成 30 年 9 月 18 日（火）18：30～21：00

場 所：新潟大学災害・復興科学研究所 1 階 プレゼンテーションルーム

出席者：渡部（直），稲葉，佐藤（壽），渡部（哲），歌，大塚，徳間，柚木脇，五十嵐，藤ノ木，山田，
佐藤（博），井藤，石井，西井（15 名）

記 録：佐藤（壽）

1. 現時点での会計報告

①収支見込み（石井幹事）

- ・別紙資料に基づき説明した。
- ・当日スタッフの意見交換会費が未納なので早急に徴収する。
- ・県職員の研究発表会・意見交換会費の未納分は歌幹事が一覧表にまとめる。
- ・返金の手続きを早急に進める。
- ・費目等で不明点は石井幹事が鈴木事務局長に確認する。

②協力会社への支払い・補助金申請（渡部副支部長）

- ・別紙資料に基づき説明した。
- ・最終的なスタッフ稼働状況を把握するため，渡部副幹事長が名簿をメールで配信し，各幹事が記入して石井幹事宛にメールにて報告する。これを協力会社への支払い費用の算出根拠とする。
- ・請求書の雛形を石井幹事からメールで配信し，各幹事が必要事項を記入して石井幹事宛にメールにて返信する。
- ・会計収支は当初の見込みと乖離していない。

2. 大会運営に関する反省点・引継事項

各担当幹事が別紙資料に基づき説明した。本日の内容を整理して，10 月 5 日開催の事業計画部会で稲葉幹事長が報告する。

①総務（稲葉幹事長）

②会場（井藤幹事）

③受付・会計（石井幹事）

④県民講演会（五十嵐幹事）

⑤研究発表会（渡部副幹事長）

⑥意見交換会（藤ノ木幹事）

⑦新技術・広告（山下副幹事長：欠席）

⑧現地見学会（井藤幹事，佐藤（博）幹事，渡部副支部長）

⑨広報（渡部副支部長）

⑩その他（柚木脇幹事，佐藤副幹事長）

3. 報告書作成

- ・稲葉幹事長より別紙資料に基づき説明した。
- ・報告書は文章だけでなく箇条書きも可とする。
- ・執筆分担は各係の責任者とするが，それ以外の幹事も気付いた点等をまとめ，責任者に提供する。

- ・締め切りは11月17日とする。各章の責任者が取りまとめ、稲葉幹事長にワードファイルを提出する。
- ・図表の番号は章毎に通し番号を振り「図 1-1」「図 1-2」のように標記する。
- ・句読点は学会誌の投稿規定を踏襲し「,」「。」とする。

4. 第2回委員会の開催

- ・会計の目途が立つ頃に開催する（10月下旬～11月初旬で日程調整）。
- ・場所は新潟大学災害・復興科学研究所 1階 プレゼンテーションルームとする。

5. その他

- ・新潟県治山、砂防、農地建設の各課、阿賀野川河川事務所、新潟県治水砂防協会、新潟県農地関係地すべり防止事業推進協議会、県民講演会や特別講演の講師に礼状を送付する。
- ・必要に応じて、講演集冊子・CD、支部資料DVDなども同封する。新潟県治山、砂防、農地建設の各課については、必要の有無を県選出幹事が確認する（当日受付の際に渡した場合もあるので）。

以 上